

## 臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の試料・情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはありません。

研究課題名	肺癌 salvage 手術の後方視的研究：導入療法後の手術との比較
研究機関名	金沢医科大学
研究責任者	金沢医科大学 呼吸器外科学 浦本秀隆
研究期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2025 年 3 月
対象者	2000年1月から2023年12月までの間に、肺がんの診断にて当院で化学療法または放射線治療を行われた後に、呼吸器外科で手術を受けられた20歳以上の方
当該研究の意義・目的	今回の研究は、肺癌に対してあらかじめ予定された化学療法、または放射線治療を受けた後に、手術を受けた方の治療成績と、化学療法または放射線治療が予定されておらず、手術を受けられた方の治療成績を後ろ向きに集積して解析することで、その切除の有効性・安全性を検討し明らかにすることです。
方法および研究で利用する試料・情報について	本研究は、患者さんの病歴や治療前の検査結果、原発性肺癌に対して初回に行った治療の詳しい内容、その後の手術までの経過、手術の内容、手術後の経過などについて集計します。今回は、データを集計するのみで追加で行う検査などはありません。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。
外部への資料・情報の提供	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査し、共同研究機関（埼玉県立がんセンター）から提供されたデータも合わせて、病気の進行状況、併存疾患、治療内容、その後の経過に関して診療録情報を元に調査させていただき解析に利用させていただきます。情報は郵送又は電子的データ送信により提供されます。提供された際、各患者さんに識別番号を割り付けて匿名化を行い、情報等の取扱いにはこの識別番号を用います。患者さんとこの番号を結び付ける対応表は、当院内で厳重に保管し、他施設へは提供しません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。
研究代表施設・代表者	金沢医科大学 呼吸器外科学 浦本秀隆
研究組織	金沢医科大学 呼吸器外科 浦本秀隆 埼玉県立がんセンター 胸部外科 平田知己
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学病院 呼吸器外科 浦本秀隆 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-2211（内線5721）

作成日： 2024 年 1 月 16 日